



発行所 公財団法人 漁船海難遺児育英会 東京都千代田区 内神田1丁目2番1号 ISM Otemachi 電話 03 (3518) 6121 FAX 03 (3518) 6122

水色の羽根募金運動



公益財団法人 漁船海難遺児育英会 理事長職務代行 代表理事 副理事長 坂本雅信

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が始まって約3年の歳月が経過致しました。その間、緊急事態宣言の発令、行動規制等により、社会・経済活動に甚大な影響を及ぼしましたが、昨年、政府はWithコロナに向けた新たな段階に移行することとされ、各種規制の緩和等、感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指す取り組みが始まっています。

国内の経済状況は、ロシアのウクライナ侵攻にかかる政情不安から原料供給ルートの不安が露呈しました。また、アメリカ政府が金利の上昇を打ち出したことから日米金利差が生じ、為替が円安に進みました。このことから国内では様々な商品の値上げがあり、漁業においても燃油、漁業資材が高騰し、コストアップから漁業生産の現場では大変厳しい状況となっております。

さて、本育英会におきましては、2019年度より大学生等奨学生について奨学金貸与制度を改め、幼児から高校生と同様に返還を伴わない学資給与への一本化を実施しました。2022年度は12月末時点まで、再出願18名を含む合計20名の採用を行ったところで、今後も遺児たちの就学支援の充実に向けて更なる周知徹底に努めてまいります。

長く続くコロナ禍において、大変厳しい経済情勢の中で多くの皆さまからたくさんのご支援を頂いておりますことに改めまして厚く感謝を申し上げます。今後とも、皆さまから託されたご厚志を海難遺児・遺族のために十分に役立てていくため、一層の努力を続けてまいります。

また、新型コロナウイルスに対する水際対策が緩和されたことにより、飲食・観光業界等や消費者の需要は徐々に回復傾向ではありますが、コロナ禍前の水準には到底追いついておりません。供給面においても、主要魚種であるサンマ・イカ・秋サケもここ数年来、不漁が続いており、漁業を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。



全国漁協女性部連絡協議会 会長理事 荒木直子

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

初めに、長く続く新型コロナウイルス感染症拡大の影響により私達のライフスタイルは、大きく変化することとなりました。この間、奨学生の皆さまは、新型コロナウイルスにも負けず前向きに勉学や

スポーツなどに取り組まれ、健やかに成長された一年であったと思

私も漁協女性部員も浜のお母さんとして、地域の子供たちが健やかに成長をしてくれることを心



漁船海難遺児を励ます全国協議会 会長 坂本雅信

新年明けましておめでとうございます。漁船海難遺児育英事業におきましては、日頃より格別のご支援、ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

振り返りますと昨年は、全国各地でさまざまな自然災害に見舞われた年でした。被災された皆様に対しましては、この場をお借りし、心よりお見舞い申し上げます。

漁業は自然を相手にした営みであり、自然の力により大きな影響を受ける産業です。本年が、大きな自然災害がなく、豊かな自然の恩恵の下に実りの多い年となることを心から祈念しております。

より願って過ごした一年でした。この長いコロナ禍の中にあつて、このような時こそ地域と漁村を支える人とのつながりが最も重要であることが再認識されました。Withコロナの時代に突入しつつある今、私も漁協女性部員も人とのつながりを大切に、「できることから始める」をモットーに、賑わいと活力ある漁村づくりの推進に向けて、微力ながらも貢献していく必要があると感じています。

奨学生の皆さまには、ご家族をはじめ、私たち漁協女性部員の励ましの輪があることを忘れずに、本年も夢と希望に満ちあふれた実り多い一年を過ごされますようお願いいたします。

いりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。結びに、全国の浜における漁業、漁村のさらなる発展と操業の安全並びに皆様方のご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



奨学生選考委員会 委員長 富岡啓二

新年明けましておめでとうございます。皆さまには健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

皆さまには、日頃から漁船海難遺児育英会事業に對しまして温かいご支援を頂いておりますこと心から感謝申し上げます。

さて、昨年は年明けから新型コロナウイルス感染症が流行し34都道府県で「まん延防止等重点措置」が発令されていましたが、3月21日で全てが解除され、その後6月以降にも感染者数の著しい増加があったものの、この感染症に関する知見、経験等の積重ねもあり、昨年暮れには、感染症法上、現在は2類とされている新型コロナウイルスについて

さて、漁船海難事故は残念ながら依然として無くなることはありません。ライフジャケットの着用が義務化され、その効果が現れているところですが、未だ100%着用には至っておりません。私も漁協女性部員もライフジャケットの着用率100%を目指して、引き続き家庭での声掛けやライフガードレディース(LGL)による取り組み等の活動に力を尽くしてまいります。

結びに、地域の子供たちの健やかな成長をお祈りいたしますとともに、育英会制度を支える皆様の益々のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

最後になりますが、奨学生の皆様には、日頃より学業、スポーツ、そして家族のお手伝いに励んでいられることと思っておりますが、私たち浜の応援団が見守っていることを忘れずにいて下さい。

その一方で、2月からロシアによるウクライナ侵攻が開始され、それに伴い世界的なエネルギー問題と食品問題がクローズアップされ、さらに円安の進行もあつて国内の物価が高騰し国民生活が一段と厳しさを増すなど、「世界の中の日本」、「日本の国の力」ということを再認識させられた一年だったかと思ひます。

そのような中で迎えた本年の干支は「癸卯(みずのとう)」。因みにネットで調べてみると、



「癸」は物事の終わりと始まりを意味する他、「種子が計ることができるとつぼみが花開く直前である」という意味だとされており、「卯」はもともと「茂」という字が由来と言われ「春の訪れを感じる」という意味、また「卯」という字の形が「門を開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があるとされ、この二つの組み合わせである「癸卯」には、「これまでの努力が花開き、実り始めること」、「大きな飛躍・向上」といった縁起のよさを表しているそうです。

世相は難しい問題が山積していますが、皆さま個々には、これまでの努力が大きく飛躍するに相応しい年のようなので皆様の益々のご活躍をご期待もうしあげますとともに、この成長の年だからこそ少し余裕をもって未来を夢見る時間を作ることも大切なのではないかと思います。

最後に、新しい年が奨学生の皆さんとご家族に、また育英会制度を支えていただいている皆さまにとつて実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



2022年度 第3回奨学生選考委員会

決議の省略により2022年度第3回奨学生選考委員会を書面にて開催し、「出願者（10月15日締切）の選考」について、選考委員全員の同意（10月26日付）を受け、この結果、小学生1名、大学生等2名、計3名の採用が決定されました。なお、新規奨学生を加えた12月末現在の奨学生数は、別表（最終頁記載）「都道府県別奨学生数」とおりです。

第30回漁船海難遺児育英資金造成チャリティーゴルフ大会

10月7日（金）、PGMゴルフリゾート（沖縄県国頭郡恩納村）において「第30回漁船海難遺児育英資金造成チャリティーゴルフ大会（主催：漁船海難遺児育英資金造成チャリティーゴルフ大会実行委員会）」が開催されました。

こちらのゴルフ大会は、海難等の事故により犠牲となつた漁業者の子弟が将来社会に貢献できる人材に成長してくれることを願い、本会事業を支援する全国的な資金造成活動の一環および、県内の遺児に対する財政的支援を目的として、沖縄県漁協参事会が中心となり、各漁協・水産諸団体のご協力のもと毎年実施されております。当日は68組265名が参加され、早朝よりプレーを楽しまれました。プレー終了後の表彰式で目録を受



▲表彰式にて、上原会長と檜垣専務

第71回全国漁港漁場大会

10月19日（水）、函館アリーナ（北海道函館市）において、全国の漁業者及び自治体関係者など約1,500人が集結し、「第71回全国漁港漁場大会（主催：公益社団法人全国漁港漁場協会、橋本牧会長）」が開催されました。今大会は新型コロナウイルスの影響で2年延期し、3年ぶりの開催となりました。

燃料価格高騰、魚離れなど厳しさを増している。全国の漁港や漁場の整備を着実に進め、水産業が魅力ある産業として発展できるようにしていく」と歓迎の言葉を述べられました。

本会においては、会場受付（1F、2F）付近で募金活動を行い、皆様より温かいご支援を賜うことができました。大会主催者はじめ、ご支援いただきました多くの皆さまに心より感謝申し上げます。

経済活動がグローバル化する中、私たちの生活にも深刻な危険性及び及ぼす可能性がある。これからの漁港漁場整備もリスクに対する復元力を備えた姿を目指すべきだ」と強調。開催地を代表し、鈴木北海知事が全国からの参加者に感謝したうえで「海洋環境の変化などによる生産や担手の減少、高齢化、



▲募金にご協力してくださった橋本会長

2022年度 第8回 Fish・1グランプリ

11月27日（日）、日比谷公園（東京都千代田区）において第8回Fish・1グランプリ（主催：国産水産物流通促進センター構成員全国漁業協同組合連合会・以下全漁連）が開催されました。

Fish・1グランプリとは、今まで食べたことがなかった水産物に出会い、おいしさを知ってほしい。そして、知られざる水産物を使った料理や商品が新しい名物になって、地域の観光や産業の活性化につながってほしい。そんな願いを込めて2013年度にスタートし、今年度は3年ぶりの実施開催となる8回目になります。

Fish・1グランプリは「漁師自慢の魚ブライドフィッシュ料理コンテスト」と「国産水産物加工品コンテスト」と2つのコンテストで構成されており、全



▲「庄内浜の天然ブライド鰯」（写真上）、「銚子釣りキンメ煮込みの炊き込みご飯」（写真下）（写真提供：JF全漁連）

楽しく教えてくれるステージなどが行われました。なお、今回グランプリに選ばれた商品は、ブライドフィッシュ料理コンテスト部門「庄内浜の天然ブライド鰯（JFやまがた）」、水産物加工品コンテスト部門「銚子釣りキンメ煮込みの炊き込みご飯（JF千葉漁連）」が受賞されました。本会は、会場内で風船とチラシを配布し「水色の羽根募金」への理解と協力を呼びかけ、たくさんの皆さまより温かいご支援をいただきたくことができました。関係者の皆さま並びに、来場者の皆さまに深く感謝申し上げます。



本会役員より年始のご挨拶をさせていただきます。
*新年あけましておめでとうございませう。何かと大変なコロナ禍での生活ですが、一方で規則正しい生活を送るようになり身体も随分スッキリしてきました。ただ、運動不足は相変わらずとても健康的とは言えず、今年は今後（老後）のためにも筋力アップに励もうと思っております。今年一年が皆さま方にとって良い年となりますように、そして沖の安全操業と大漁を役員一同祈念申し上げます。
（檜垣）

*昨年8月に着任して5カ月、着任時に思った「育英会の事業を通じた漁業、漁村の発展に貢献すること」がどれだけ達成できたのか、自分自身疑問符だらけです。コロナで大変な状況の中、持てる力を発揮して頑張っていきたいと思っております。本年も引き続きよろしくお願いいたします。
（板谷）

*限られた生活のなかで、育英会らしい活動もしばらくできませんでしたが、今年こそは！と祈っております。私事ですが、とうとう節目の年となってしまいました。今年一年穏やかに過ごせたらと思います。
（梶山）

*日々の生活を大切に、そして何より健康に気を付けて、仕事もプライベートも頑張ります！皆様にとつて幸多き年となりますようお祈り申し上げます。
（三上）

*今年の高橋家は、娘たちが専門学校1年、中学1年と新たな世界のスタートです。母親としては楽しく学校生活を送ってくれればい



全国豊かな海づくり大会



▲お言葉を述べる天皇陛下

代表撮影

11月12日(土)、13日(日)と2日間、「広げよう 碧く豊かな海づくり」をテーマに「第41回全国豊かな海づくり大会 兵庫大会」御食国ひょうご(主催)・豊かな海づくり大会推進委員会、第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会)が天皇・皇后両陛下のご臨席のもと、明石市で開催されました。兵庫県の開催は40年ぶり2度目となり、両陛下の現地へのご訪問は3年ぶりとなります。

この大会は、魚食国である日本人の食卓に、安全で美味しい水産食料を届けるために、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴え、つくり育てる漁業の推進を通じて、明日のわが国漁業の振興と発展を図ることを趣旨に、1981年より(昭和56)毎年各地で開催されております。

(※本会は、第3回より募金活動を実施)

13日の式典行事は明石市立市民会館で行われ、水産関係者等528名が参加されました。

天皇陛下は「日ごろから豊かな海づくりに取り組んでいる皆さまのたゆみない努力に深く敬意を表します。こうした活動が今後さらに発展していくことに期待します。」とお言葉を述べられるとともに、1995年の阪神・淡路大震災からの復興についてねぎらいのお言葉を掛けられました。

その後、功績団体への表彰や作文コンクール作品の朗読、次世代を担う若手漁業者他によるメッセージの発表などが行われ、稚魚等のお手渡しでは、両陛下より漁業関係者に対しマダイ、キジハタ、ノリ、アユの種苗を手渡しされました。

明石港での海上歓迎・放流行事は約100隻の漁船によるパレード、明石を代表する漁業種類の紹介などのあと、豊かな海を願い、両陛下をはじめ参加者は、マダイとヒラメの稚魚を放流しました。

本会においては、日本ボーイスカウト兵庫連盟はりま地区の皆さまにご協力いただき、関連行事「豊かな海づくりフェスタ2022(12日・13日/明石公園)」にて募金活動を行いました。関連行事会場の初日には、さかなクン(東京海洋大学客員准教授・タレント)と一緒に募金を呼び掛け、来場された多くの皆さまより温かいご支援・励ましをいただくことができました。

最後にご支援いただきました多くの皆さま、大会主催者はじめ募金活動にご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

なお、次回大会は来年9月17日に北海道厚岸町で開催する予定に なっています。

詳しい情報は、北海道庁ホームページ <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sr/szu/top.html> をご覧ください。



▲放流される天皇、皇后両陛下

代表撮影

豊かな海づくりフェスタ 2022 (明石公園)

【1日目】 天気も良く多くの来場者が見えました。



▲明石2団カブスカウト (午前中)



▲小さいさかなチャン



▲さかなクンが本会ブースに来てくれました



▲加古川2団ボーイスカウト (午後)



さかなクンステージ



▲元気いっばいのさかなクン



【2日目】 あいにくの雨。



▲明石2団ボーイスカウト (午前)



▲加古川5団ボーイスカウト (午後)



明石周辺の町並み



▲明石の町並み



ご寄附のお礼

2022年9月から11月までに
ご寄附を頂いた皆さまのご芳名
(敬称略)を掲げ、厚くお礼申し
上げます。

励ましおじさん・おばさん

〔9月〕◎北海道▽本間雅彦◎青
森県▽野呂英樹◎宮城県▽島山和
子◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽
高瀬美和子▽三次亮◎埼玉県▽岩
山裕史▽内野徹▽内海和彦▽小林
哲朗▽貴家誠▽西田耕太郎▽深瀬
茂哉▽松本安裕◎千葉県▽石山新
悟▽岩下巧▽内田珠一▽大類裕久
▽新塘博文▽中島健▽中平和典▽
若林満◎東京都▽飯島孝夫▽上野
新治▽岡部典子▽勝野輝美▽(株)洗
洋代表取締役 磯野洋志▽(株)日本バ
リアフリー▽ターボマシンジヤパ
ン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽廣野
淳▽本川一善▽水田正和▽森健▽
山下恭助◎神奈川県▽石川和彦▽
井上清和▽大森敏弘▽越智豊子▽
森本哲也◎静岡県▽古寺建二◎京
都府▽北村卓大◎兵庫県▽三木周
子◎山口県▽熊谷佐枝子

〔10月〕◎北海道▽本間雅彦◎青
森県▽野呂英樹◎宮城県▽島山和
子◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽
高瀬美和子▽三次亮◎埼玉県▽岩
山裕史▽内野徹▽内海和彦▽小林
哲朗▽貴家誠▽西田耕太郎▽深瀬
茂哉▽松本安裕◎千葉県▽石山新
悟▽岩下巧▽内田珠一▽大類裕久
▽新塘博文▽中島健▽中平和典▽
若林満◎東京都▽飯島孝夫▽上野
新治▽岡部典子▽勝野輝美▽(株)洗
洋代表取締役 磯野洋志▽(株)日本バ
リアフリー▽ターボマシンジヤパ
ン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽廣野
淳▽本川一善▽水田正和▽森健▽
山下恭助◎神奈川県▽石川和彦▽
井上清和▽大森敏弘▽越智豊子▽
森本哲也◎静岡県▽古寺建二◎京
都府▽北村卓大◎兵庫県▽三木周
子◎山口県▽熊谷佐枝子

水色の羽根募金

1、漁協系統募金(各都道府県の
漁連、信漁連等で構成する「漁船
海難遺児を励ます地方協議会(略
称「地協協」)等で取り扱った分
一般寄附を含みます。)

〔9月〕◎富山県▽JFくろべー
自販機売上一部(株)ワンハート
由◎福岡県▽JF糸島▽JF福岡
ぎよれん▽JF福岡市能古支所▽
JF北九州市若松支所◎熊本県▽
JF熊本漁連◎沖縄県▽JF糸満
／(資)カワヒラ商会―自販機売
上一部―ダイードリンコ(株)沖縄
オフィス経由

〔10月〕◎北海道▽JF頓別◎青
森県▽JF泊◎千葉県▽JF富津
―自販機売上一部―コカ・コーラ
ボトラーズジャパン(株)經由◎富山
県▽JFくろべー自販機売上一部
―(株)ワンハート經由◎山口県▽矢
佐好松◎熊本県▽JF天草牛深総
合支所◎沖縄県▽JF恩納村

〔11月〕◎千葉県▽JF館山▽千
葉県漁連 海産物直売所「海市場」
▽JF銚子市◎新潟県▽清田邦之
◎富山県▽JFくろべー自販機売
上一部―(株)ワンハート經由◎大阪
府▽大阪府協同組合・非営利協同
セクター連絡協議会―第20回魚庭
(なにわ)の海づくり大会売上金

〔11月〕◎北海道▽本間雅彦◎青
森県▽野呂英樹◎宮城県▽島山和
子◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽
高瀬美和子▽三次亮◎埼玉県▽岩
山裕史▽内野徹▽内海和彦▽小林
哲朗▽貴家誠▽西田耕太郎▽深瀬
茂哉▽松本安裕◎千葉県▽石山新
悟▽岩下巧▽内田珠一▽大類裕久
▽新塘博文▽中島健▽中平和典▽
若林満◎東京都▽飯島孝夫▽上野
新治▽岡部典子▽勝野輝美▽(株)洗
洋代表取締役 磯野洋志▽(株)日本バ
リアフリー▽ターボマシンジヤパ
ン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽廣野
淳▽本川一善▽水田正和▽森健▽
山下恭助◎神奈川県▽石川和彦▽
井上清和▽大森敏弘▽越智豊子▽
森本哲也◎静岡県▽古寺建二◎京
都府▽北村卓大◎兵庫県▽三木周
子◎山口県▽熊谷佐枝子▽難波慎
一郎

◎長崎県▽JF美津島町◎沖縄県
▽沖繩砂利採取事業協同組合/深
田サルベージ建設(株)/農林中央金
庫 那覇支店/日之出紙器工業(株)
ホシザキ沖繩(株)/沖繩県漁協参事
会―第30回チャリティーゴルフ大
会ほか募金▽JF糸満／(資)カ
ワヒラ商会―自販機売上一部―ダ
イードリンコ(株)沖縄オフィス経
由

2、一般寄附

〔9月〕◎東京都▽(公社)全国
漁港漁場協会▽東京都中央卸売市
場豊洲市場福祉報徳会▽東京岩水
会▽第24回ジャパン・インターナ
ショナル・シールドショー募金
▽鈴木和子▽白土正治◎鳥取県▽
浜野茂夫◎長崎県▽(一社)松浦
魚市場協会▽江川つきえ◎その他
▽橋詰憲孝

〔10月〕◎北海道▽第71回全国漁港
漁場大会募金◎埼玉県▽磯慎一◎
東京都▽黒木正幸◎神奈川県▽よ
こすかさかな祭り実行委員会実行
委員長 府川一雄―「第21回よこす
かさかな祭り」炭火焼さんまチャ
リティ―販売売上金―(株)横須賀魚

市場經由◎大阪府▽松井優紀子◎
兵庫県▽伊藤嘉明◎鳥取県▽浜野
茂夫◎福岡県▽(一社)福岡市中
央卸売市場 鮮魚市場協会/福岡市
鮮魚卸協同組合―自販機売上一
部―コカ・コーラボトラーズジヤ
パン(株)經由▽全日本海員組合 九州
関門地方支部▽北九州海寿会

〔11月〕◎北海道▽森本久雄◎宮城
県▽工藤和子◎山形県▽善賢寺龍
王講◎茨城県▽茨城県立海洋高等
学校―海洋祭募金▽石川正明◎千
葉県▽平田淳一▽(有)正福丸◎東京
都▽榎本みつ枝▽(株)中央漁業公社
▽船宿 縄定▽片岡亮▽第8回Fi
sher's 1グランプリ募金▽鈴木和
子◎神奈川県▽戸根美津子▽西山
慶子―故・三喜男様(ご主人)の
遺志による◎静岡県▽久慈広信◎
大阪府▽高瀬恵子◎兵庫県▽吉野
誉子▽第41回全国豊かな海づくり
大会兵庫大会募金◎鳥取県▽浜野
茂夫◎宮崎県▽宮崎県立宮崎海洋
高等学校

※寄附金は、全て公益目的事業であ
る漁船海難遺児等に対する修学助成
事業に使用させていただきます。

都道府県別学資給与奨学生数

(2022年12月末現在/単位:人)

都道府県	給与奨学生					合計
	幼児	小学校	中学校	高校等	大学等	
北海道	1	6	7	(2) 12	6	(2) 32
青森		2		1		3
岩手		2	4	5	8	19
宮城		3	1	3	2	9
秋田						0
山形						0
福島	1	4	3	(1) 5	5	(1) 18
茨城					1	1
千葉	1	1	5	(1) 2	5	(1) 14
東京						0
神奈川			2			2
新潟					2	2
富山						0
石川			(1) 3	1		(1) 4
静岡		1				1
愛知			1	1		2
福井		1				1
三重						2
京都						0
大阪						0
兵庫		1			3	4
和歌山			3	3		6
鳥取		2				2
島根						0
岡山						0
広島						0
山口						0
徳島						0
香川			1		1	2
愛媛			1	1	1	3
高知		2				2
福岡						0
福岡有明					2	2
佐賀玄海					4	4
佐賀有明						0
長崎			3	2	5	10
大分						0
熊本		2	2	2	1	7
宮崎				1		1
鹿児島	1			1	3	5
沖縄			1	3	1	5
合計	4	27	(1) 37	(4) 43	52	(5) 163

注1:()内は特別支援学生で内数である。
注2:休学中の者は数に含まない。

寄附者からのお便り

*プラスチックごみ、汚染水処理
水人間のすること、知恵を活かし
あらゆる生物が幸せに生きていく
こと、一歩ずつですね。(埼玉県)

編集後記

▼今日、コロナを防げるよう
なったわけではないし、完璧な対
応ができるようになったわけでも
ない。しかし、3年前に未知のウ
イルスと恐れていた頃と比較する
と、多くの人がコロナ禍において
の慣れや、長期感染予防に対して
厭きたことからか?!定かではない
が、怯えずに外出・外食・イベン
ト等に参加する様になってきてい
ると見受けられます。

▼そんなこんなで今年度は水産業
界でもイベントがいろいろと開催
されて、紙面でもご紹介した様に、
本会も募金活動にて参加させてい

*ミサイルがどんだん海におちる
ことにより、海の汚染が加速して
いき、いづれは私達の食生活に影
響がありますね。(埼玉県)
*テレビで見える世界の海の色、殆
んど、清澄です。しかし、岸辺の
プラゴミ、人間の所業です。生物
は共存してますね。(埼玉県)

ただきました。

▼久々の出張にドキドキ、募金資
材の準備にドキドキ、飛行機に
ドキドキ、新幹線にドキドキと全
てにおいて興奮しましたが、やは
り人と顔をみてのお話や、ご一緒
する活動は楽しくてアドレナリン
出っぱなしモードになり、イベン
ト終了後の打ち上げでは(短時間
で終了でしたが...)ビールを美味
しくいただきました。(K)

